

令和7年度 シラバス

教 科	外国語	科 目	論理・表現Ⅰ	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2単位	教科書	Vision Quest English ExpressionⅠ Standard（啓林館）				
副教材	ラーナーズ高校英語（数研出版）						

学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。英語の4技能（「話す」「書く」「聞く」「読む」）をバランスよく身に付け、様々なトピックについて適切に対応することができる力を付けます。また、学習を通して、英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、背景にある文化なども理解することを目指します。
------	--

キャリア教育の視点	グローバル化が急速に進展し、海外からの観光客が増加するなど、国境を越えた交流がますます拡大しています。国際社会において活躍できるように、諸外国の人々と意見を伝え合い、理解し合いながら英語を伝達手段として、少しずつ自信を持って使用できるようになることを目指します。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	Lesson 1 文の種類	クラブ活動をクラスに紹介することができる。	中間考査
	5月	Lesson 2 文型と動詞	文化祭についてパートナーと話し合うことができる。	
	6月	Lesson 3 時制 Lesson 4 完了形	旅行の経験をクラスに話すことができる。	期末考査
	7月		スポーツや音楽の経験をパートナーに伝えることができる。	
2 学 期	8月	Lesson 5 助動詞	パートナーに将来の夢を語る。	中間考査
	9月	Lesson 6 受動態	買い物について質問したり、答えたりすることができる。	
	10月	Lesson 7 不定詞	贈り物の詳細をパートナーに話すことができる。	
	11月	Lesson 8 動名詞	スポーツをすることの利点について発表することができる。 自分自身や生活について発表することができる。	期末考査
	12月	Lesson 9 分詞		
3 学 期	1月	Lesson 10 関係詞	日本の文化や日本人たちについて発表することができる。	
	2月			
	3月			

学習の方法	各レッスンのトピックに関連したモデル会話文を聞いて内容を理解します。その後、実際にペアで練習し、会話の仕方を習得します。Build-upとPracticeでは、基本的な文法事項を理解し、練習問題を通して知識の定着を図ります。定期考査では自由英作文も出題するので、日頃から英語で短い文章を書くことに慣れておきましょう。
-------	--

評価の仕方	以下の4つの項目から総合的に評価します。 1 定期考査【知識・技能、思考・判断・表現】 2 課題（予習、週末課題、訂正ノートなど）への取組状況【主体的に学習に取り組む態度】 3 小テスト（英単語テストなど）【知識・技能】 4 コミュニケーション活動（Show and Tell、エッセイライティング等）【思考・判断・表現】
-------	---

備考	
----	--

